

小学校 4年 国語科

考える

話す・聞く
書く
読む

育成したい
国語力

相違点や共通点を明確にしながらかいたり話したりする。
複数の内容を関連付け、中心点を明確にして書く。
相違点や共通点をとらえ、それらを比べながら課題や目的に応じて読む。

単元名

場面をくらべて読もう 「一つの花」

本時の目標

「一つの花」と「ちいちゃんのかげおくり」を読み比べ、二つの作品に共通している点に気付き、自分の考えをまとめる。
(読む能力)

本時の流れ

導入

本時のめあてを知る。

めあて：
二つの作品をくらべて、共通点を見つけよう。

視点①

内容や表現方法などで気が付いた点を自由に出し合い、グループ内で視点を絞って整理をします。
共通点を見付ける活動を通して、比べて読む楽しさを味わうことができます。

単元の流れ

第1次

・読んだ感想を出し合い、学習課題を設定する。

第2次

・「一つの花」を読む。

第3次 (本時)

・「ちいちゃんのかげおくり」と「一つの花」を読み比べる。

第4次

・同じ作者の本を読み比べる。

国語力育成の視点

本時では、「一つの花」と、同じ戦争を題材とした「ちいちゃんのかげおくり」(3年教材)とを読み比べます。二つの作品の共通点や相違点に視点を当てて読み比べることで、評価しながら読み、考える力を育てることができます。
また、国語力の基盤である読書の幅を広げ、読書活動への意欲付けにつなぐことができます。

視点③

読んだ本の内容やおすすめの本等の紹介を工夫し、表す力や読書意欲を高めることができます。

展開

「一つの花」と「ちいちゃんのかげおくり」のあらすじを想起する。
二つの作品を比べて、共通点をグループで話し合う。
話し合ったことをグループでまとめ、カードにまとめる。
グループで見付けた共通点を全体で交流し合う。
二つの作品の共通点について自分の考えをまとめる。

視点②

グループで話し合いを進めますが、最後は自分の言葉で書きまとめる時間を設けます。共通点を確認め合う中で、中心点を明確にして自分の考えを書きます。友達の意見を聞いたことも取り入れ、自分の考えを整理して書きます。ノートにまとめる際には、なぜそのように考えたのかを書き加えることが大切です。

まとめ

本時のまとめを行う。

- ・どちらも戦争の話です。
- ・どちらも家族のことが出てきます。
- ・戦争の頃の生活の様子がよく分かります。
- ・お父さんが出征する前の日と、出征する日のことです。
- ・話の終わりは、「ちいちゃんのかげおくり」では、「それから何十年・・・」「一つの花」では、「それから、十年のとしつきがすぎました。」と書いてあって似ています。
- ・「 」がたくさん使っています。